

募集 令和5年度 高岡市男女平等推進センター活動登録団体

《新規登録団体を募集します》

男女平等推進センターを拠点として、男女平等・共同参画を推進する市民団体の活動を支援します。

登録団体のメリット

- ・会議や研修などに交流スペースA及びBを無料で使えます。
- ・活動のための物品が収納できるロッカーを無料で利用できます。
- ・団体の活動内容を高岡市のホームページや情報誌で紹介します。



交流スペースA

登録要件

男女平等・共同参画の推進に関する活動をしている（しようとする）団体でかつ、以下の要件をすべて満たしていること。

- 1 目的・計画を持ち、センターと連携を図りながら事業を実施する
- 2 メンバーが5人以上いる
- 3 代表者が市内在住か、通勤・通学している
- 4 営利を目的としていない
- 5 登録団体懇談会及びセンター事業への参加



交流スペースB

交流スペース
A・Bは連結可能



ロッカー

《再登録手続きのご案内》

令和4年度の活動登録団体が、引き続き次年度も登録を希望される場合は、2月28日（火）までに登録申請書の提出をお願いします。

※詳しくは男女平等推進センターへお問い合わせください。

【問合せ先】高岡市男女平等推進センター TEL:(0766) 20-1810 FAX:(0766) 20-1815

案内 市民企画講座 ※ 市民、団体の皆さんが企画された講座です。 第3回 女性たちによる 無料相談会

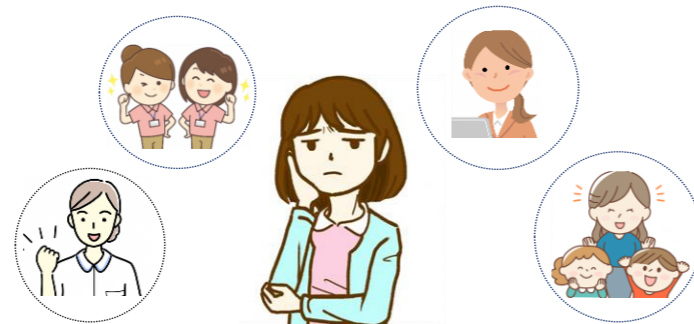
企画・相談対応：多職種ネットワーク高岡

日時：2月19日（日）13:30~16:00（受付は15:30まで）

場所：男女平等推進センター会議室

例えば、こんなことで困っていませんか？

- ・ 家庭の中がうまくいっていない
- ・ 子どもの精神状態で心配なことがある
- ・ 障がいがあるが働きたい
- ・ DV、セクハラに悩んでいる



など、内容により社会福祉士、精神保健福祉士、看護師、司法書士、ケアマネージャーなど専門の女性相談員が相談に応じます。秘密は守ります。お子さん連れでも大丈夫です。

事前申込みは不要ですが、予約できます。

【問合せ先】高岡市男女平等推進センター TEL:(0766) 20-1810 FAX:(0766) 20-1815

報告 センター企画講座



とき：令和4年12月11日（日）
ところ：男女平等推進センター会議室

一人ひとりの違いが尊重される高岡市へ ～「ひとのこと」ではなく「自分のこと」として多様な性を考える～

講師：林 夏生さん（富山大学人文学部准教授・ダイバーシティラウンジ富山代表）
レインボーハート富山（高岡市男女平等推進センター活動登録団体）

多様な性のあり方についての講義や当事者の方の経験談などをお聞きしました。

林先生からは、LGBTQ（性的少数者）やSOGL（性的指向・性自認）、人権の歴史についてご講義いただき、誰もが他の人との違いを持っていることを尊重し、違いを理由に誰かを排除しないことが大切であると教えていただきました。

レインボーハート富山の方々は、ご自身の経験談を交え、性のあり方は多様でありその人らしさを尊重してほしいとお話しされました。また、団体の活動内容や県内自治体の取組み状況、多様な性に関する書籍等についてもご紹介いただきました。

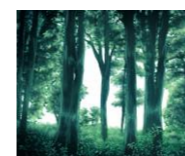
グループワークでは講座の感想や疑問点を話し合い、講師の方から助言をいただきながら、多様な性への理解を深めました。

参加者からは、「LGBTQ+のおかれた現状や歴史について詳しく知ることができて良かった。」「多様性社会において、一人一人の違いを尊重することが重要だと感じた。」などの感想が寄せられました。



報告 市民企画講座

とき：令和4年11月27日（日）
" 12月25日（日）
令和5年 1月15日（日）
ところ：男女平等推進センター会議室



いっしょにやろうよ☆

つながってひろがる対話で仲間づくり（全3回）

～ ジェネレイティブに関わるファシリテーションをやってみよう～

企画・ファシリテーター：岸 靖久 さん（ふぁん・ふぁしい・cafe 代表）

- 第1回 ジェネレーターって何だろう ・対話のキホンと工夫 ・ジェネレーターとファシリテーション
- 第2回 ジェネレーターの役割と振る舞い ・問いかけと巻き込み ・つながるひろがる働きかけ
- 第3回 ジェネレーター的な場づくり体験 ・私にもできそうなこと ・やってみたら発見と工夫積み重ね

今回は、いろいろな場作りや活動を円滑に進めるうえで、中立的な立場で携わるファシリテーションとは少し視点を変えて、自らが輪の中心となり周りを巻き込みながら創意工夫して進んでいく「ジェネレーター」（ジェネレート＝生成すること）という手法について学びました。

講座では、「ジェネレーター」と「ファシリテーター」の違いについて話し合い、参加者からは、「新たな気づきがありました。」などの感想が寄せられました。

